

令和8年2月9日

山梨県産業政策部成長産業推進課

課長 小池 一尚

電話 055-223-1565 (内線 4600)

報道関係者各位

県内企業×山梨県×山梨大学「第25回 H2&FC EXPO 春」に出展

G Xへの挑戦を続ける山梨の技術を一挙紹介

会期：令和8年3月17日（火）～3月19日（木） 会場：東京ビッグサイト

山梨県（知事：長崎幸太郎）は、令和8年3月17日（火）～3月19日（木）まで、東京ビッグサイトで開催される世界最大級の水素・燃料電池の展示会「第25回【国際】水素・燃料電池展～H2&FC EXPO 春～」に山梨県ブースを出展します。

山梨県では、カーボンニュートラルに向け今後成長が見込まれる水素・燃料電池関連産業を本県経済を牽引する基幹産業に育てていくため、産学官が連携した様々な取り組みを実施しています。

本展示会では、過去最大規模の展示スペースを確保し、GXへの挑戦を続ける県内企業をはじめ、水素の拠点として水素・燃料電池分野を牽引する山梨大学及び山梨県（企業局）などが、技術・製品を分かりやすく紹介します。各出展者の詳細は別紙をご覧ください。

ぜひ会場にお越しいただき、取材いただきますようお願い申し上げます。

【御来場特典】

各日午前11時から（19日は12時から）、UCCの水素焙煎コーヒー（山梨県産グリーン水素使用）を提供！さらに、各日午後3時から「山梨ワイン」※などでおもてなし！

※ 県産業技術センター／ワイン技術部において県産ワインの高品質化を目的に試験醸造しているもので、市販されておりません。

【第25回【国際】水素・燃料電池展～H2&FC EXPO 春～ 出展概要】

- 会期：令和8年3月17日（火）～3月19日（木） 10:00～17:00
- 会場：東京ビッグサイト 西1ホール 山梨県ブース（ブース番号／W9-6）（地図赤色部分）
- 展示会公式サイト：<https://www.wsew.jp/spring/ja-jp.html>



【出展者プレゼンテーション】

山梨県ブース出展者が以下の時間でプレゼンテーションに登壇いたします。

（1枠30分）

日時	登壇
3月17日 13:30～	山梨大学
3月18日 13:30～	FC-Cubic
3月19日 11:30～	山梨県企業局

【報道関係者からの問い合わせ先】

現地での取材を希望される場合は、事前に成長産業推進課まで御連絡ください。

山梨県産業政策部成長産業推進課 電話 055-223-1565 Email: seichosangyo@pref.yamanashi.lg.jp

出展者	展示内容	問合せ先
 株式会社 NBC メッシュテック	■ 水電解膜支持体向け PPS, LCP メッシュ	株式会社 NBC メッシュテック 企画開発部 清水亮太 042-582-2619 https://www.nbc-jp.com/index.html
 株式会社 エノモト	■ ポーラスリブ GDL/MPL 及びフ ラット金属セパレータ	株式会社 エノモト 開発課 那須三紀 0553-34-8020 https://www.enomoto.co.jp/
 山陽精工株式会社	■ ステンレス・チタン材の切削 加工技術、流体関係のバルブ 等	山陽精工株式会社 産業機器営業部 小笠原弘和 0554-22-1066 https://sanyoseiko.co.jp/
 日邦プレシジョン株式会社	■ 組み込み用燃料電池電源キット ■ 販促用燃料電池発電機 ■ スタック	日邦プレシジョン株式会社 FC プロジェクト 佐藤幸徳 0551-45-6200 https://www.pnp.co.jp/
 Vacuum Technology Solutions	■ リークディテクタ ■ 分圧真空計	VISTA 株式会社 営業担当 大迫岳志 0555-23-0501 https://www.vista-vac.com
 株式会社 ミラプロ	■ 磁気冷凍技術の原理可視化 装置 他	株式会社 ミラプロ マーケティング事業推進課 鈴木真実 0551-42-5117 https://www.mirapro.co.jp/
 真空技術、プラズマ技術 株式会社メイコー	■ 静電塗工装置	株式会社メイコー 営業技術部 夔森拓人 0551-28-5111 https://www.meiko-inc.co.jp/
 流れに価値を加えます 株式会社 山梨オーバル	■ 水素校正設備紹介 ■ 液体用電池式クランプオン超 音波流量計	株式会社 山梨オーバル 製造部 松本直洋 055-233-9147 https://www.oval.co.jp/yamanashi_oval/
	■ 燃料電池評価プロジェクトの 紹介	技術研究組合 FC-Cubic 055-213-0360 https://www.fc-cubic.or.jp/
 山梨大学 UNIVERSITY OF YAMANASHI 地域の中核 世界の人材	■ 山梨大学における水素・燃料 電池の取り組み	国立大学法人 山梨大学 水素・燃料電池技術支援室 稲垣有弥 055-254-7005 https://fc-nano.yamanashi.ac.jp/
 山梨県	■ 「やまなしモデル P2G システ ム」を中核とした再エネ × 水 素による地域・産業の GX を目 指した取組紹介	山梨県企業局 新エネルギー・システム推進課 055-234-5268 https://www.pref.yamanashi.jp/newene-sys/index.html

各出展企業の紹介は、下記の出展社一覧でも御覧いただけます。

<https://www.wsew.jp/spring/ja-jp/search/2026/directory/directory-details.%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C.org-5927f4db-6f3b-4c02-902f-1a8245db0993.html#/>